

# マツダ アテンザ

LDA-GJ2FP



2014年6月

株式会社 自研センター  
技術開発部 開発業務グループ



車名	通称名	型式	車体番号
マツダ	アテンザ	LDA-GJ2FP	GJ2FP-104435
原動機の型式	総排気量	変速機の型式	初度登録年月
SH	2.18L	GW6A-EL	平成25年5月
グレード	型式指定番号		類別区分番号
XD	17456		0051

＜ 調査車両の主な装備 ＞

- エアバッグシステム：運転席、助手席、サイドエアバッグ（運転席、助手席）、カーテンエアバッグ（右側、左側）、プリテンションシートベルト（運転席、助手席） 計8箇所
- エアバッグセンサ数：フロントエアバッグセンサ 1個、サイドエアバッグセンサ No.1 2個、サイドエアバッグセンサ No.2 2個、SASコントロールモジュール 1個 計6個
- DSC（横滑り防止機構）&TCS（トラクションコントロールシステム）
- 吸気シャッターバルブ（エンジンとの機械的接続なし）
- 電動パワーステアリング（コラムアシスト）
- スマートシティブレーキサポート&AT誤発進抑制制御
- スマートブレーキサポート&レーダクルーズコントロール&リヤビークルモニタリングシステム
- ヒルローチンアシスト
- AFS（アダプティブフロントライティングシステム）
- アドバンストキーレスエントリーシステム&パークアラームシステム

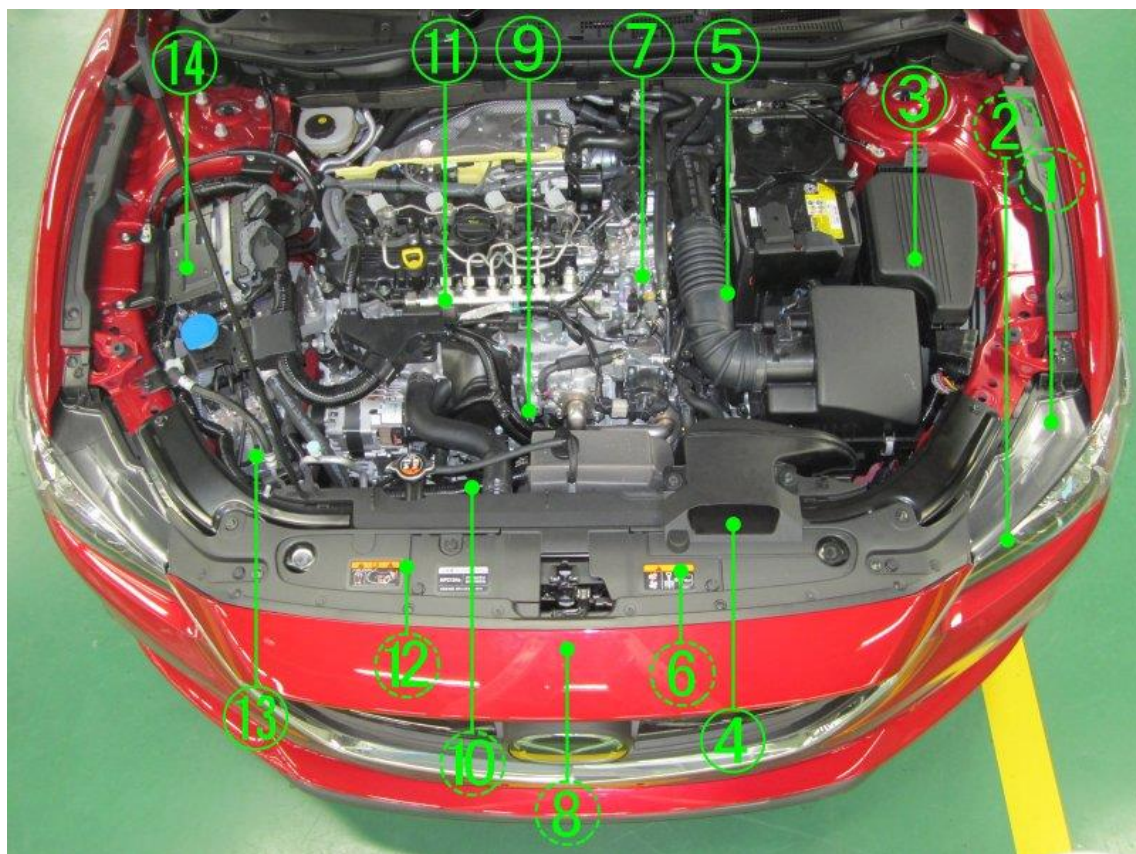
# 車両外観（1） 前面、後面



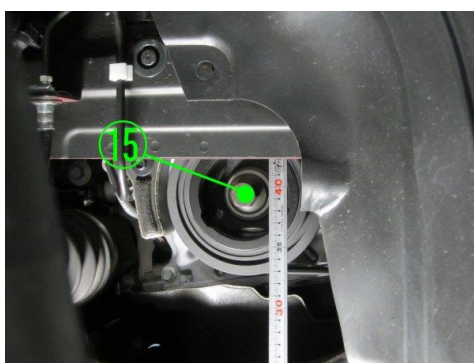
## 車両外観（2） 側面



## 車両外観（3） エンジンルーム



※ 破線丸数字は、撮影角度では写らないところに取付けられています。



名称	取付高さ	名称	取付高さ
① リレーボックス	約 480 mm	⑧ レーダセンサ	約 570 mm
② キャパシタ	約 360 mm	⑨ EGR バルブ	約 680 mm
③ リレーアンドフューズ ブロック (FBCM 内蔵)	約 690 mm	⑩ 吸気シャッタバルブ	約 550 mm
④ フレッシュエアダクト吸入口	約 770 mm	⑪ コモンレール	約 780 mm
⑤ トランスミッション ブリーダプラグ	約 730 mm	⑫ ファンコントロール モジュール No.2	約 560 mm
⑥ ファンコントロール モジュール No.1	約 560 mm	⑬ DSC HU/CM	約 600 mm
⑦ サプライポンプ	約 750 mm	⑭ PCM	約 750 mm
		⑮ クランクシャフトプーリ	約 390 mm

## 車両外観（４） 側面（運転席シート高さ）



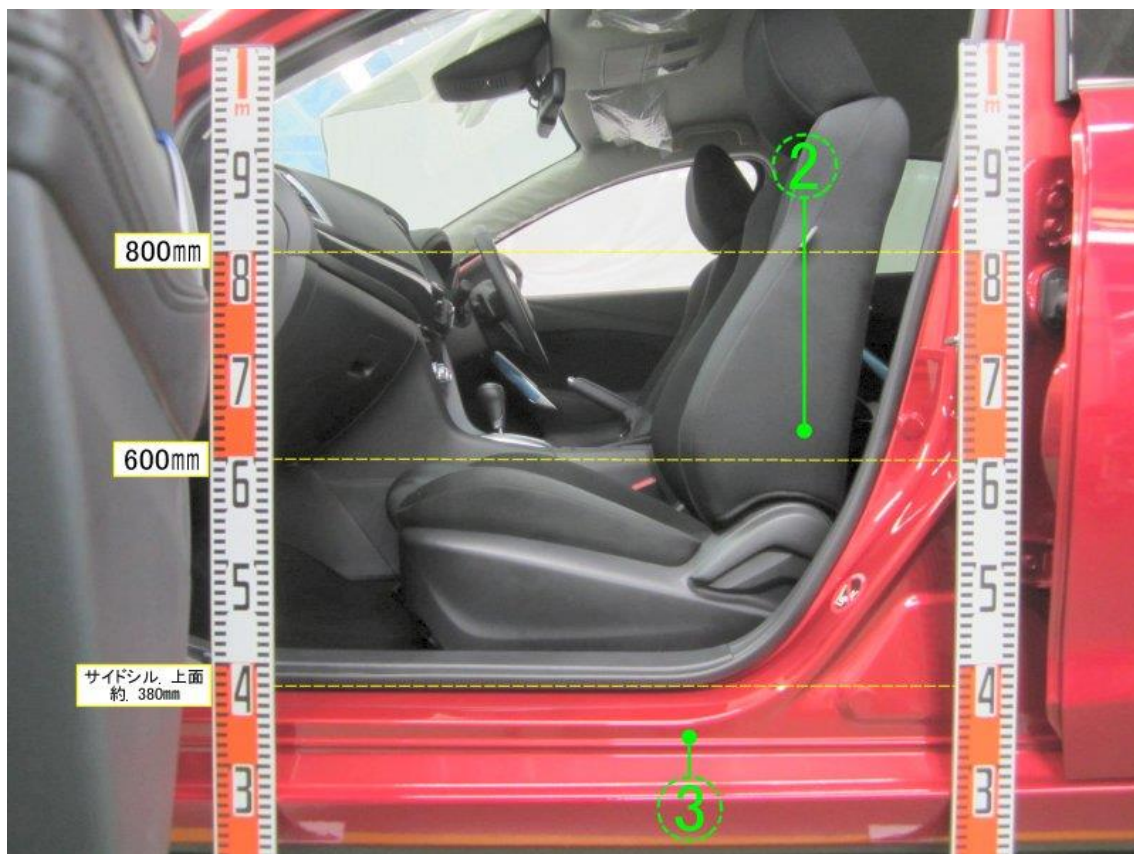
- 運転席ハイトアジャスタ（手動式）

シートパッド位置	シート上面高さ
最高値	約 610 mm
最低値	約 570 mm

シートパッド位置	シート下面高さ
最高値	約 380 mm
最低値	約 310 mm

	名 称
①	サイドエアバッグモジュール RH

## 車両外観（5） 側面（助手席シート高さ）



- 助手席ハイトアジャスタなし

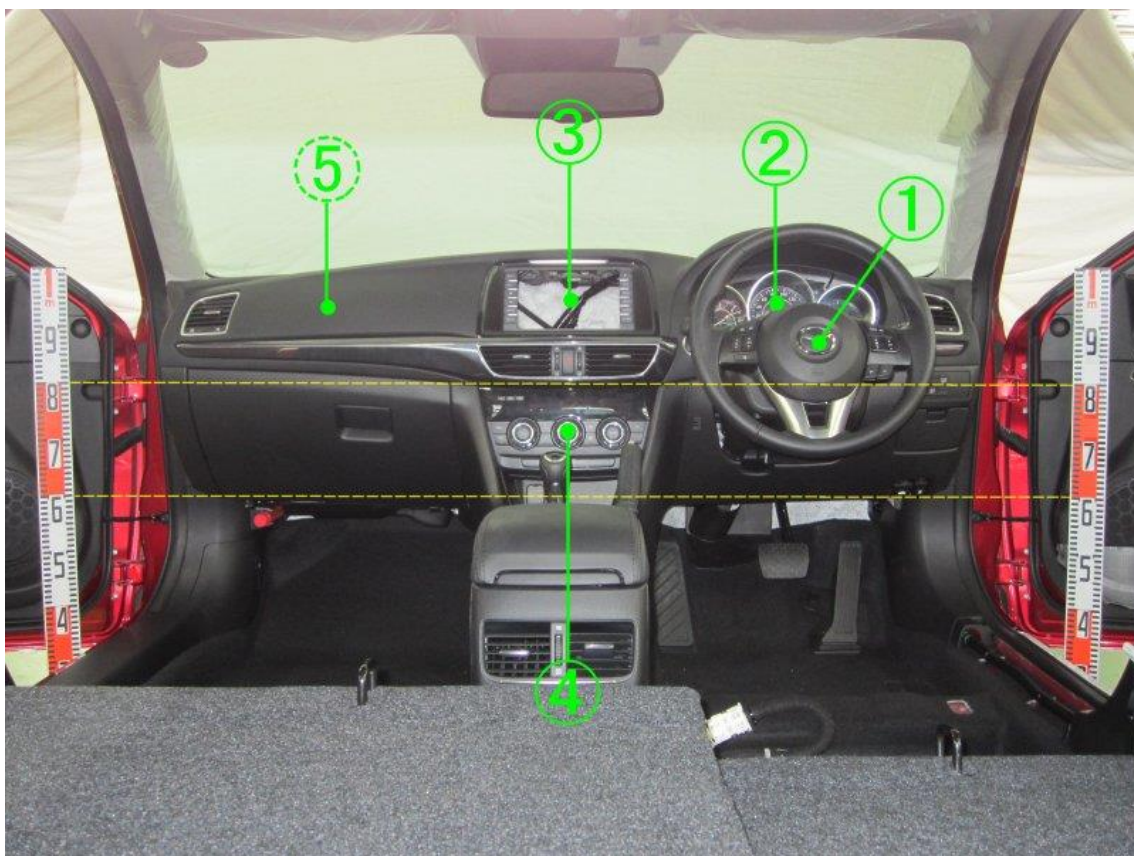
シートパッド	高さ
上面	約 570 mm
下面	約 320 mm



	名 称
②	サイドエアバッグモジュール LH
③	DC-DC コンバータ (i-ELOOP) ※1

※1 DC-DC コンバータ (i-ELOOP) は助手席シート下部のフロア部に取付けられています。

## 室内レイアウト（1） 正面



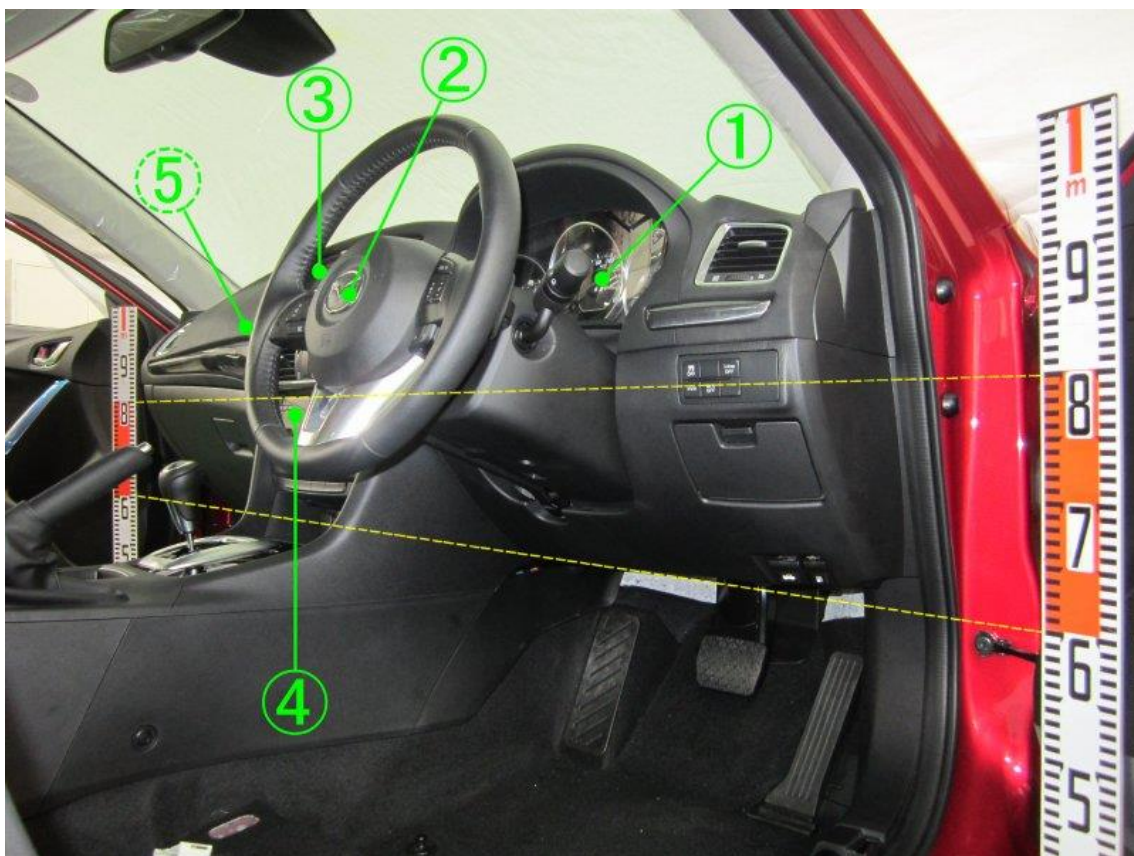
※ 破線丸数字は、インストルメントパネル裏側または撮影角度では写らないところに取り付けられています。

	名 称
①	運転席エアバッグモジュール
②	コンビネーションメータ
③	オーディオ格納部 <sup>※2</sup>
④	ヒータコントロールユニット
⑤	助手席エアバッグモジュール

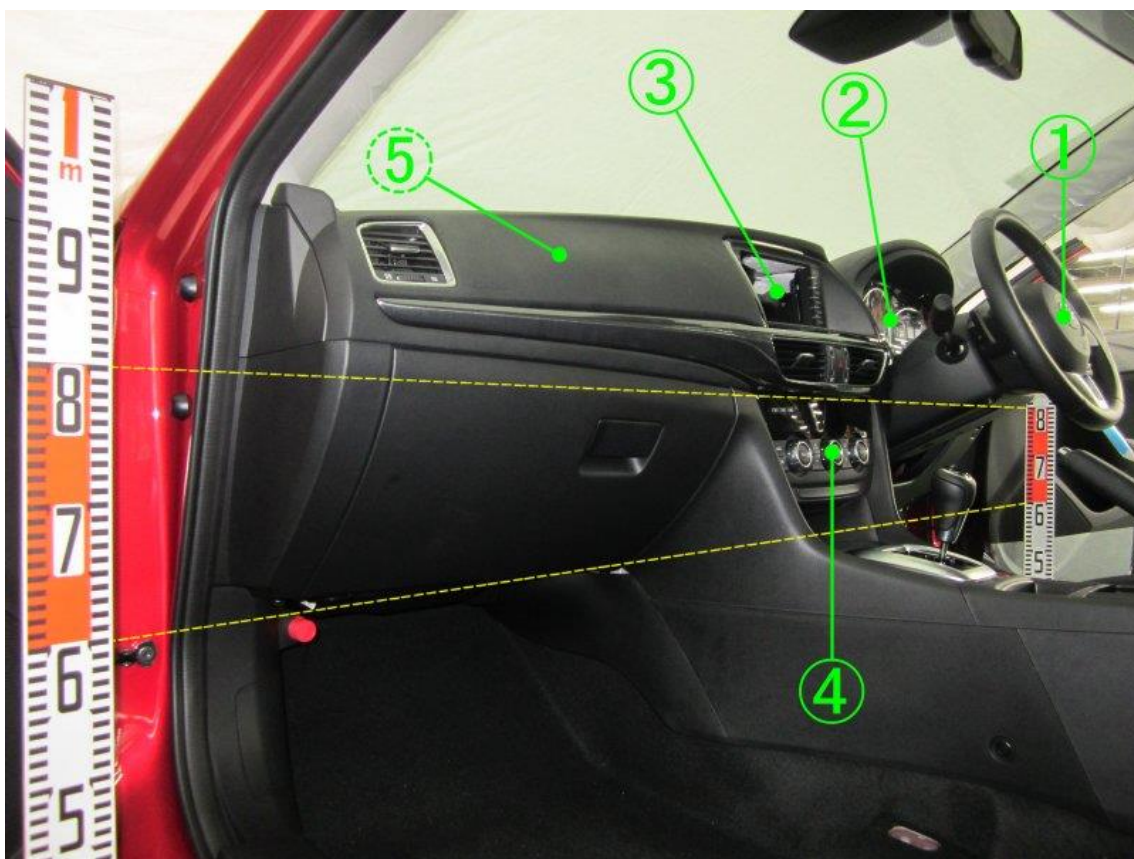
※2 調査対象車両は、オーディオユニット非装着車両ですが、車両仕様によりオーディオシステムやナビゲーションシステム等が装着されている車両もあります。



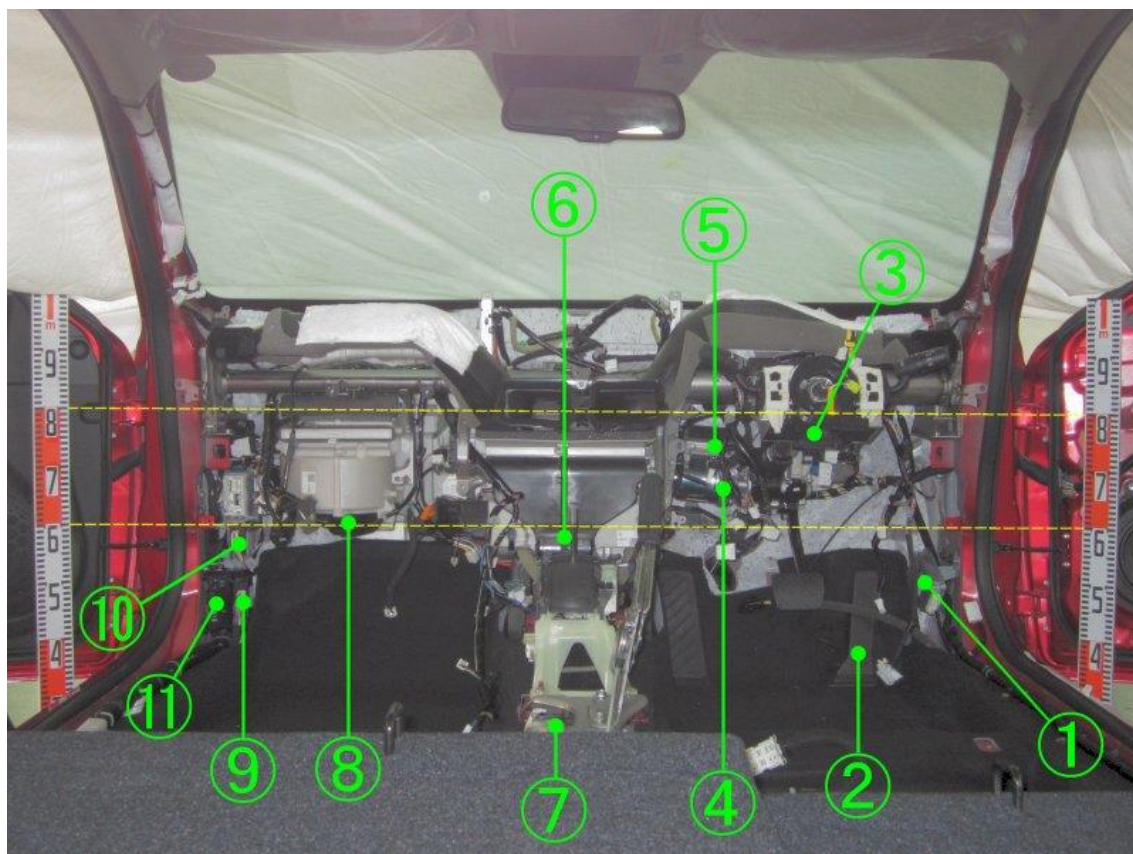
## 室内レイアウト（2） 左右側面



※ 破線丸数字は、インストルメントパネル裏側または撮影角度では写らないところに取付けられています。



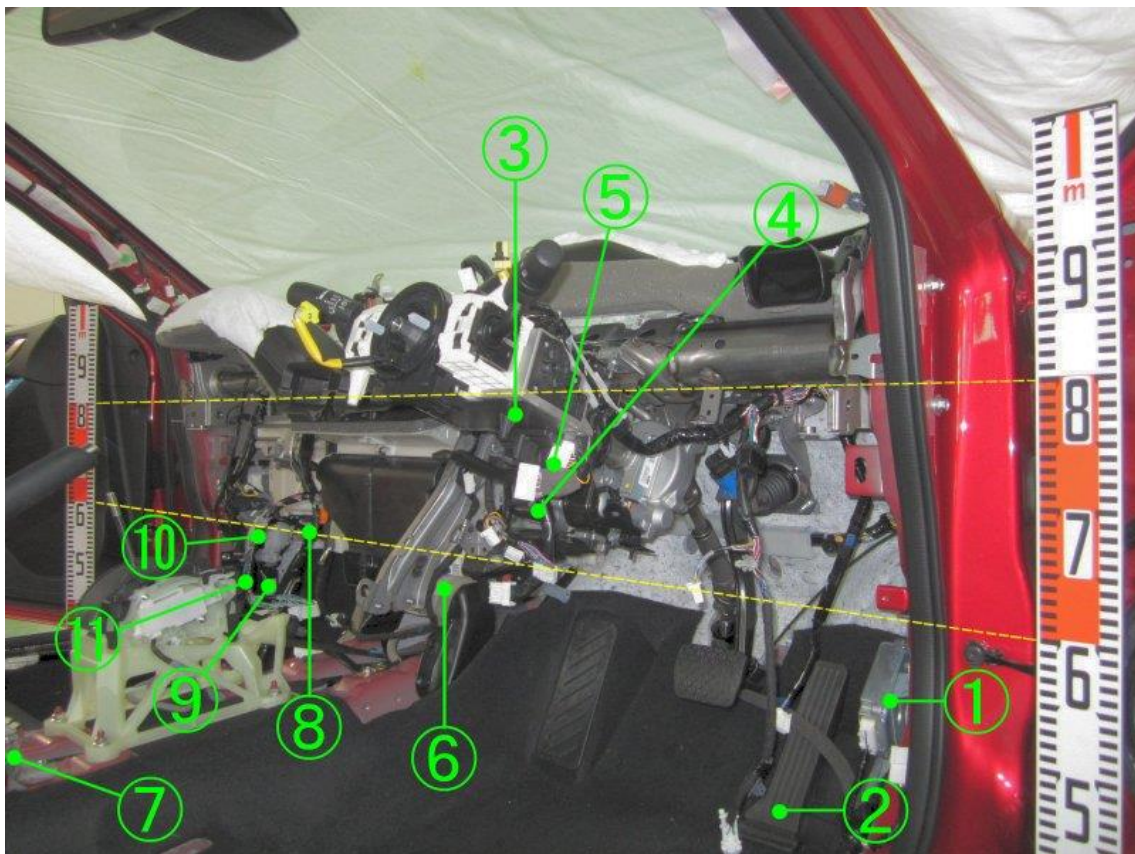
### 室内レイアウト（3） インストルメントパネル取外状態



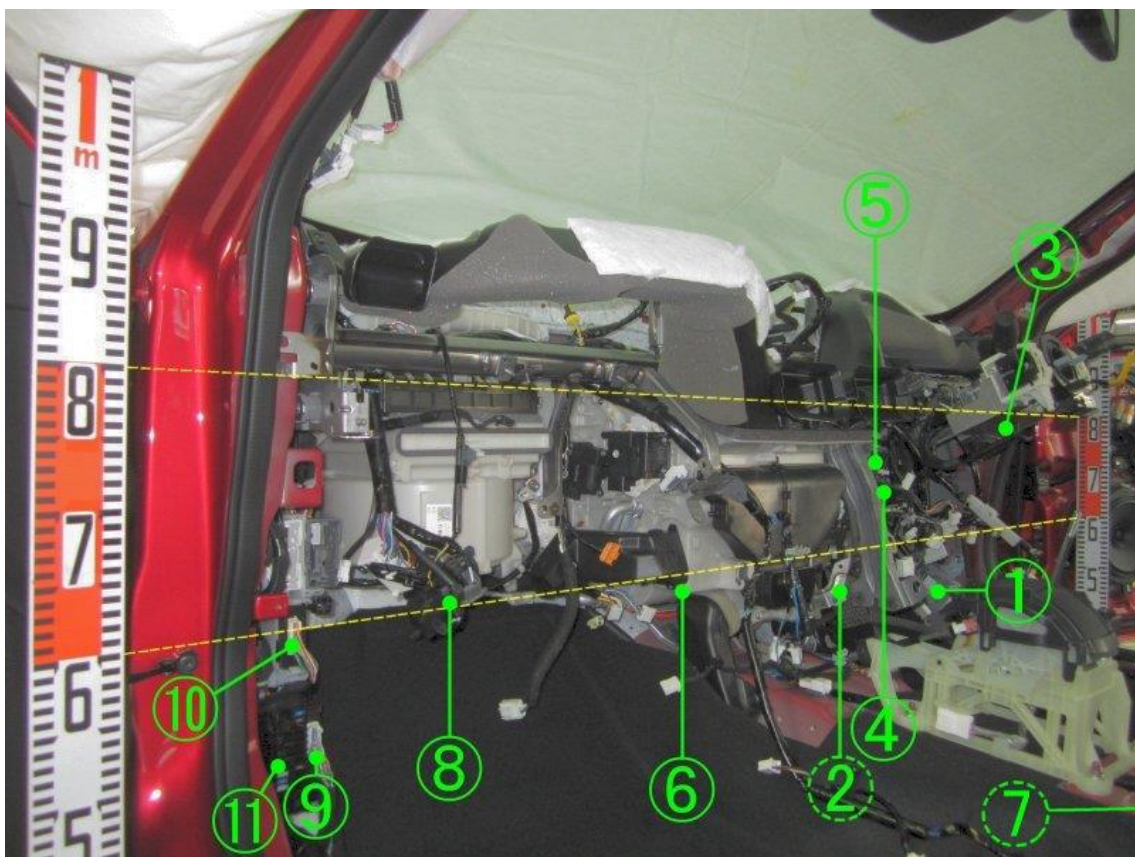
※ 破線丸数字は、撮影角度では写らないところに取付けられています。

	名 称
①	ビークルコントロールモジュール
②	アクセルペダルポジションセンサ
③	スタートストップユニット
④	EPS モータ
⑤	EPS CM (コントロールモジュール)
⑥	A/C ユニット
⑦	SAS コントロールモジュール
⑧	ブローユニット
⑨	LF コントロールユニット
⑩	AFS コントロールモジュール
⑪	フューズブロック

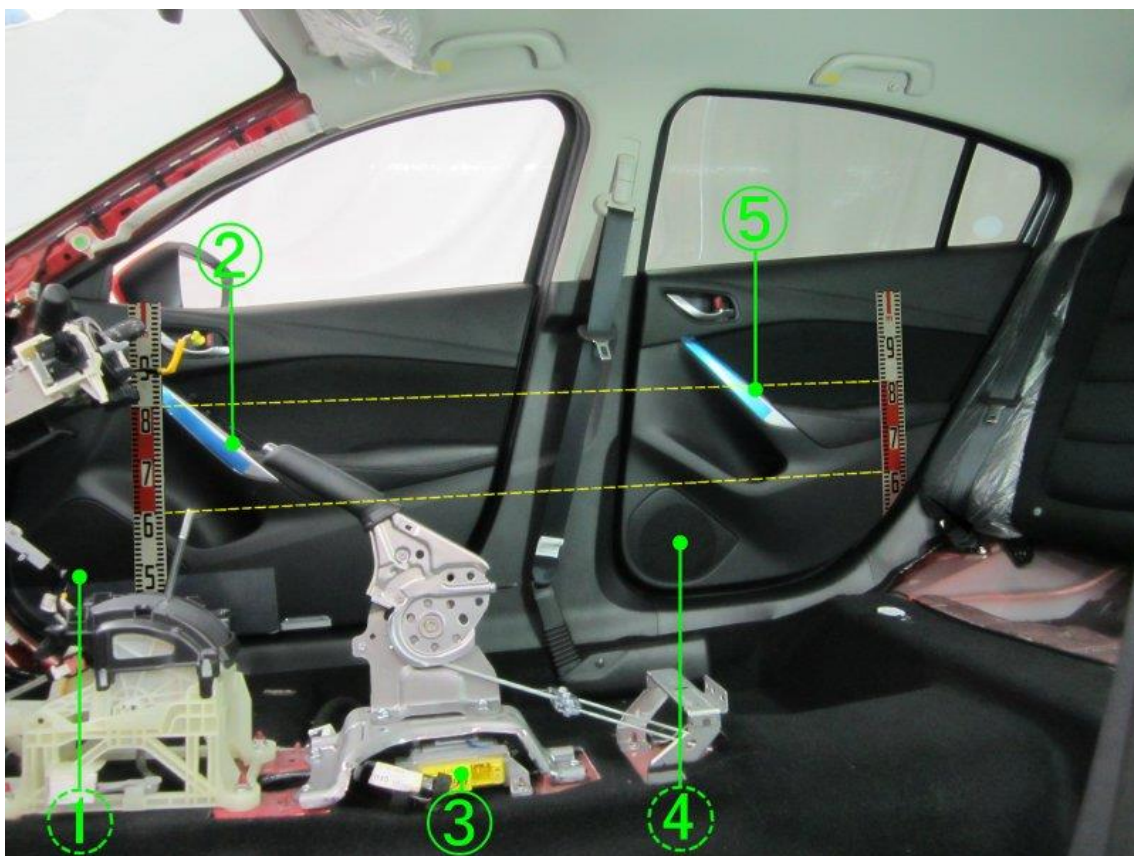
# 室内レイアウト(4)インストルメントパネル取外状態左右側面



※ 破線丸数字は、撮影角度では写らないところに取付けられています。



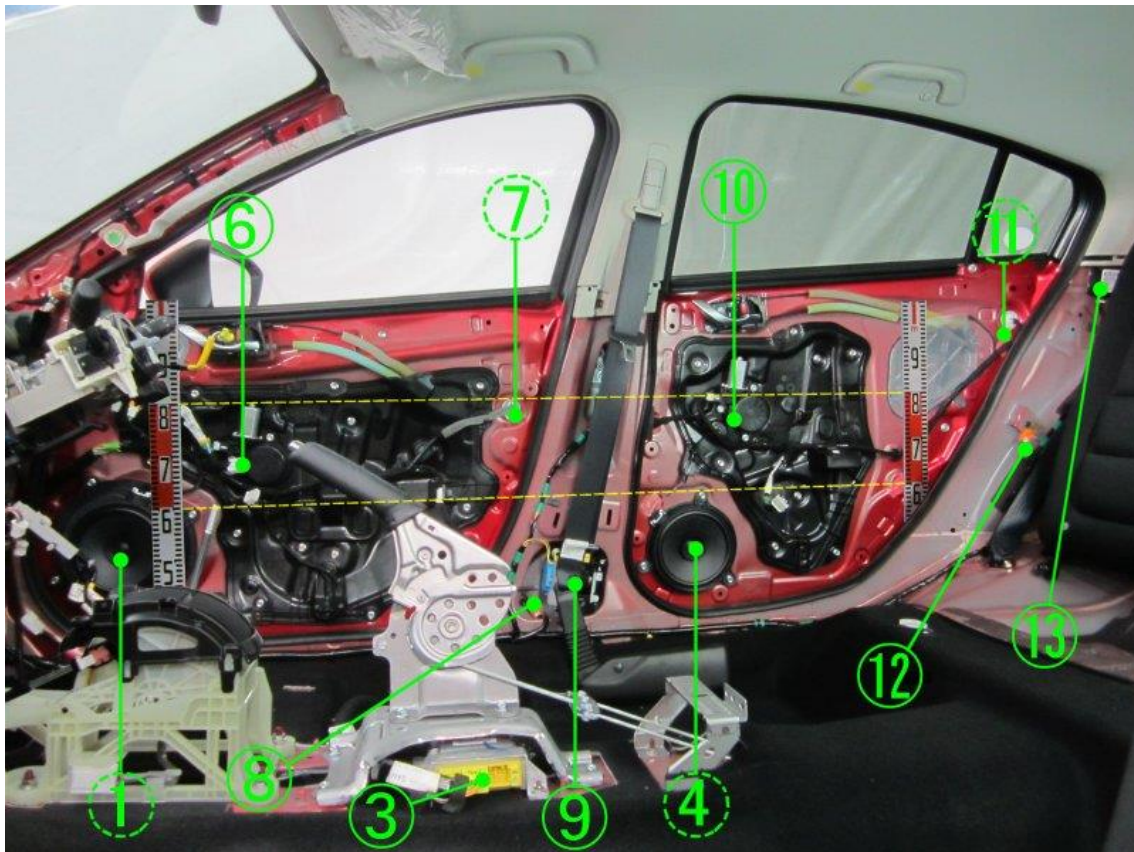
## 室内レイアウト（5）右側ドアトリム



※ 破線丸数字は、撮影角度では写らないところに取付けられています。

	名 称
①	フロントドアスピーカ RH
②	パワーウインドメインスイッチ
③	SAS コントロールモジュール
④	リヤドアスピーカ RH
⑤	パワーウインドサブスイッチ
⑥	フロントパワーウインドレギュレータ RH
⑦	フロントドアラッチアンドロックアクチュエータ
⑧	サイドエアバッグセンサ No.1
⑨	ラッププリテンションシートベルト
⑩	リヤパワーウインドレギュレータ RH
⑪	リヤドアラッチアンドロックアクチュエータ
⑫	サイドエアバッグセンサ No.2
⑬	キーレスレシーバ

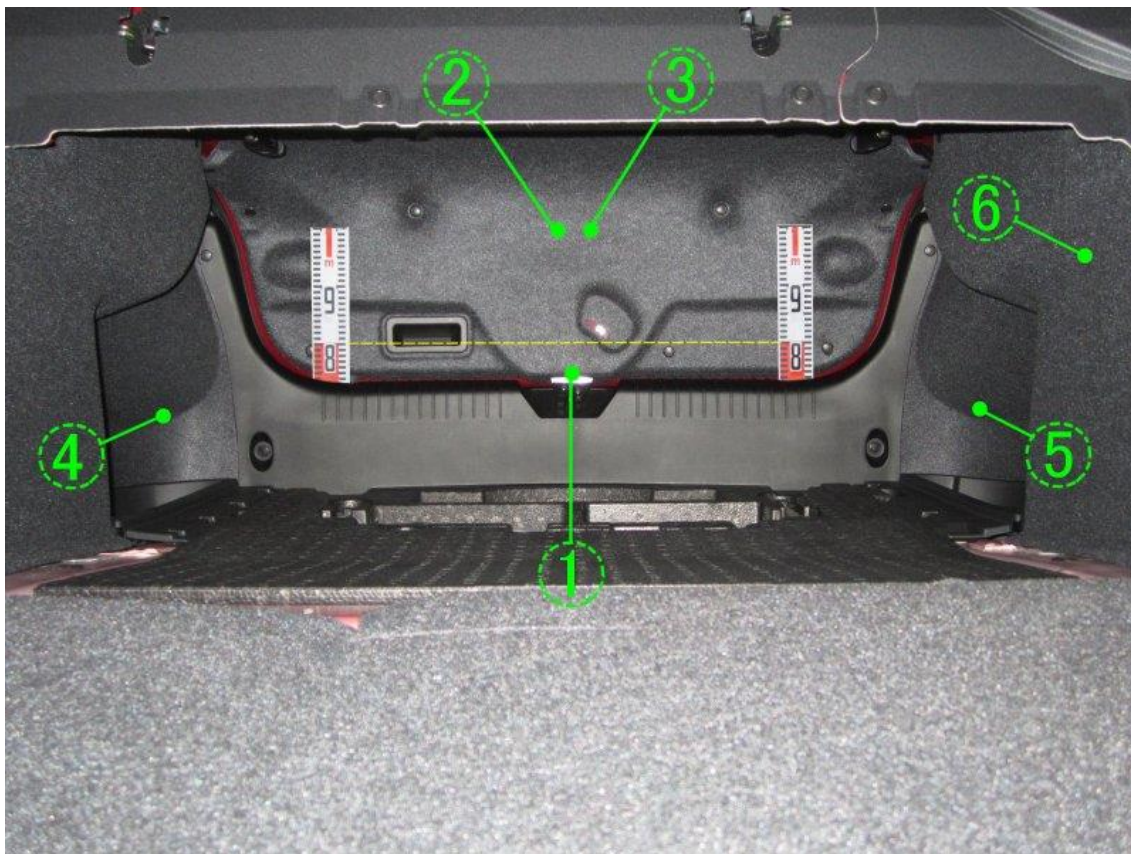
## 室内レイアウト（6）右側ドアトリム取外状態



※ 破線丸数字は、撮影角度では写らないところに取付けられています。

	名 称
①	フロントドアスピーカ RH
②	パワーウインドメインスイッチ
③	SAS コントロールモジュール
④	リヤドアスピーカ RH
⑤	パワーウインドサブスイッチ
⑥	フロントパワーウインドレギュレータ RH
⑦	フロントドアラッチアンドロックアクチュエータ
⑧	サイドエアバッグセンサ No.1
⑨	ラッププリテンションシートベルト
⑩	リヤパワーウインドレギュレータ RH
⑪	リヤドアラッチアンドロックアクチュエータ
⑫	サイドエアバッグセンサ No.2
⑬	キーレスレシーバ

## 室内レイアウト（7）バックドアトリム取付状態

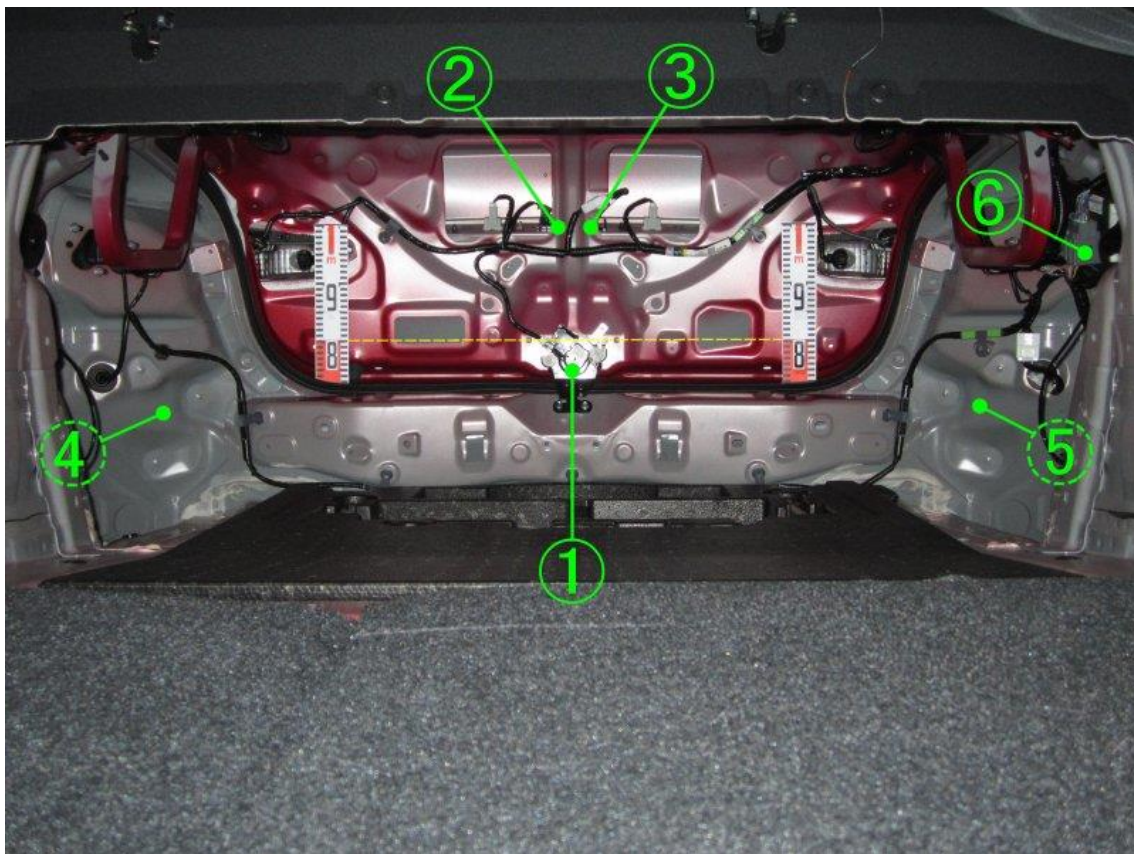


※ 破線丸数字は、撮影角度では写らないところに取付けられています。

	名 称
①	トランクリッドラッチアンドリリースアクチュエータ
②	トランクリッドオープナスイッチ
③	バックカメラ
④	右リヤビークルモニタリングコントロールモジュール <sup>※3</sup>
⑤	左リヤビークルモニタリングコントロールモジュール <sup>※3</sup>

**※3** 調査対象車両は、リヤビークルモニタリングシステム装着車です。リヤビークルモニタリングコントロールモジュールは、車室外の骨格部、リヤバンパ内部に取付けられています。

## 室内レイアウト（8）バックドアトリム取外状態



※ 破線丸数字は、撮影角度では写らないところに取付けられています。

	名 称
①	トランクリッドラッチアンドリリースアクチュエータ
②	トランクリッドオープンスイッチ
③	バックカメラ
④	右リヤビークルモニタリングコントロールモジュール※3
⑤	左リヤビークルモニタリングコントロールモジュール※3

※3 調査対象車両は、リヤビークルモニタリングシステム装着車です。リヤビークルモニタリングコントロールモジュールは、車室外の骨格部、リヤバンパ内部に取付けられています。